

平成27年7月27日現在

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日	校 長 名		所 在 地	
YIC ビューティモード専門学校		平成18年3月13日	山根 多野眞路		〒754-0021 山口県山口市小郡黄金町2番24号 (電話) 083-976-8210	
設 置 者 名		設立認可年月日	代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 YIC 学院		平成9年1月28日	井本 浩二		〒747-0802 山口県防府市中央町1番8号 (電話) 0835-26-1122	
目 的	国際ライセンス・国内ライセンスのダブルライセンス取得を目標とする。高度な知識と技術、接客マナーを習得し、お客様の多様な要望に対応でき、世界でも活躍できるエステティシャンを育成。					
分野	課程名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
衛生専門分野	専門課程	エステティック学科	2年(昼)	62時間 (又は単位)	平成21年文部科学省告示第22号 平成26年1月28日告示(変更)	
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技
		16単位時間 (又は単位)	61単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	2単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員		生徒実員	専任教員数		兼任教員数	総教員数
80 人		20 人	2 人		8 人	10 人

学期制度	■前期：4月1日から9月30日 ■後期：10月1日から3月31日	成績評価	■成績表（有・無） ■成績評価の基準・方法について ①成績評価は、期末試験のほか、確認テスト、模擬テスト、レポート、出席状況、授業態度により総合的に評価する。 ②評価結果は、A、B、C、D、Eの5段階とし、AからCを合格、Dを不合格、Eを未履修とする。 A－理解度及び日常の学習状況が優秀な者（80点以上） B－理解度及び日常の学習状況が良好な者（79～70点） C－理解度及び日常の学習状況がやや劣る者（69～60点） D－理解度及び日常の学習状況が著しく劣る者（60点未満） E－上記AからDによらず、教科科目の出席すべき授業数に対し、講義科目にあつては1／3、演習科目にあつては1／5を超える欠席があつた者 ③評価結果がDの者に対し再試験を実施することがある。再試験実施後、期末試験の結果の代わりに再試験の結果を用いて評価をやりなおす。ただし、AまたはB相当の成績であっても評価結果はCとする。
-------------	---	-------------	---

長期休み	■夏季：8月1日 から 8月31日 ■冬季：12月25日 から 翌年1月7日 ■春季：3月25日 から 4月7日	卒業・進級条件	①進級要件 卒業年次より前の年度末において次の要件のすべてを満たしていること。 a. 当該年次の教科課目のうち、必修課目、選択必修課目の成績評価がすべてC以上であること。 b. 当該年次の学費、教材費等が納められていること。 c. 修了制作を完成させていること。 ②卒業要件 卒業年次の年度末において次の要件のすべてを満たしていること。 a. 美容学科においては、履修単位の合計が62単位以上であること。ただし、必修課目45単位、選択必修課目17単位以上であること。全ての学費、教材費等が納められていること。 b. 卒業制作を完成させていること。
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者面談・三者面談・補講 臨床心理士によるカウンセリング	課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動 (有・無)
就職等の状況	■主な就職先、業界 エステティック・メイク・ネイル ■就職率 100% ■卒業者に占める就職者の割合 100% ■その他 (任意)	主な資格・検定	国際エステティック連盟 (I N F A) ボディパースポーツ・フェイシャルパースポーツ A E A (日本エステティック業協会) ボディパースポーツ・フェイシャルパースポーツ
中途退学の現状	■中途退学者 6名 ■中退率 16% 平成26年 5月 1日在学者37名 (平成26年4月入学者を含む) 平成27年 3月 31日在学者31名 (平成27年3月卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 経済的理由・疾病・進路変更 ■中退防止のための取組 保護者面談・三者面談・補講・臨床心理士によるカウンセリング・教職員研修		
ホームページ	URL: http://www.yic.ac.jp/bm/disclosure		

1. 教育課程の編成

（教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針）

委員会は、次の各号に掲げる事項を審議し、会議の結果をカリキュラム検討会議に報告するものとする。

- (1) カリキュラムの企画・運営・評価に関する事項
- (2) 各授業科目の内容・方法の充実及び改善に関する事項
- (3) 教科書・教材の選定に関する事項
- (4) その他教員としての資質能力の育成に必要な研修に関する事項

（教育課程編成委員会等の全委員の名簿）

平成27年5月1日現在

名 前	所 属
西脇 末美	山口県美容業生活衛生同業組合 下松支部 監査 株式会社エミール 代表取締役副社長
中本 正	株式会社ビ・メイク 人事部 課長
安倍 未来	ネイルサロンディスコレ統括ネイリスト JNA（NPO 法人日本ネイリスト協会）本部認定講師 JNE（一般財団法人日本ネイリスト検定試験センター）試験審査官
橘 文子	資生堂販売株式会社 美容統括部 美容部長
山根 多野眞路	Y I Cビューティモード専門学校 校 長
岡村 尚之	Y I Cビューティモード専門学校 副校長
飯田 直樹	Y I Cビューティモード専門学校 事務長
吉鹿 愛美	Y I Cビューティモード専門学校 エステティック学科教員

（開催日時）

第1回 平成27年 7月27日 15:00～16:30

2. 主な実習・演習等

（実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針）

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
美容実習Ⅱ	サロンでの実務補助	各サロン

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

常に変化する業界動向に合わせて、技術・知識の確認をするために、定期更新が義務付けられている企業資格への参加を貸している。

また、資格取得のための研修を推奨

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年5月1日現在

名 前	所 属
愛久澤 恵	美容学科2年 愛久澤 ちひろ (母) ヘアーサロン HML 経営
柴田 こず恵	美容学科平成20年3月卒 Y's hair GRAN TERRACE 勤務
糸賀 進	ビューティサロン ニュースタイル 代表取締役 山口県美容業生活衛生同業組合 常務理事
山村 朋之	株式会社ライブス 代表取締役
内藤 正明	学校法人 山口高川学園 高川学園高等学校・中学校 教頭
山根 多野真路	Y I Cビューティモード専門学校 校 長
岡村 尚之	Y I Cビューティモード専門学校 副校長
飯田 直樹	Y I Cビューティモード専門学校 事務長
寺下 秩代	Y I Cビューティモード専門学校 美容学科教員

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.yic.ac.jp/bm/disclosure>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.yic.ac.jp/bm/disclosure>

授業科目等の概要

(衛生専門課程エステティック学科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・実 習・実 技
○			解剖生理学Ⅰ	身体の各機関を学び、エステティック業務上で必要不可欠身体の基本的なしくみと働きなを習得する。	1	120	4	○		
○			解剖生理学Ⅱ	フェイシャルエステティックに必要な皮膚のしくみと働きを学び美しく健康な肌を保つための方法を習得する。	2	60	2	○		
○			エステティックⅠ	エステティシャンとしての立居振舞い、女性らしさ、おもてなしの心、気遣いの習得。	1	300	10		○	
○			プロエステⅠ	身体や皮膚の生理に基づいて、お客様の状態を見極め、それに合わせた施術テクニックと知識を習得する。	2	270	9		○	
○			メイクアップ	美容部員に必要なメイクアップ技術の習得により、お客様の満足のいく仕上がりが提供できる力をつける。	1	90	3		○	
○			プロメイクⅠ	講義に平行して簡単なスタイルデッサンを行いメイクアップについての理解を深め、各メイクアップの技術を習得する。	2	30	1		○	
○			ネイル	専門的知識およびネイルケアの基礎テクニックを学習する。	1	90	3		○	
○			プロネイル	ジェルネイル、アクリリックの性質や特徴を理解し技術を習得する。	2	30	1		○	
○			パーツケアⅠ	ネイル・エステティック・メイクアップを通して、トータルビューティを理解する上での美の感性を磨く。	1	60	2		○	
○			パーツケアⅡ	ジェルネイル、タラソセラピー、特殊メイクの技術を習得する。	2	30	1		○	

○			ビューティカ ウンセリング	美容の専門家としてお客様の悩みや要望の相談に 乗るカウンセリングと情報や技術を提供・アドバイ スし信頼の築き方などを実践を通して理解・習得す る。	1	30	1	○		
○			アロマテラピ ー	フレグランスやハーブの知識の習得、美と健康と品 格の向上を目指す。	1	30	1	○		
○			リフレクソロ ジー	足裏の反射区を刺激することで新陳代謝が活発に なり、本来持っている自然治癒力を向上させ、病気 の治療や心と体のリラクゼーションをもたらすリ フレクソロジーについて理解し、習得する。	2	30	1		○	
○			修了制作	1年間で学んだことの集大成として計画に沿って 作品を作成し、発表を行う。	1	30	1		○	
○			接客マナーⅠ	社会で働く上で必要な技術（挨拶、接客マナー、文 書作成など）資質（気配り、判断力など）を学び、 社会人としての能力を習得する。	1	60	2	○		
○			接客マナーⅡ	実務技能検定協会2級受験を目指し、職業人として の心構えを秘書の資質、接客マナーを通して理解す る。	2	30	1	○		
○			カラーコーデ ィネイト	色彩の基本になる色彩理論の基礎と色を見分ける 力を習得する。	1	30	1	○		
○			パーソナルカ ラー	パーソナルカラーの基本になる色彩理論の基礎と 色を見分ける力を取得する。	2	30	1		○	
	○		解剖生理学Ⅲ	化粧品に用いられる原料の性質や配合目的、有用 性、安全性などの知識を深め、サロンでの販売力を 身につける。	2	60	2		○	
	○		プロエステⅡ	INFA試験（ボディ）にむけての対策を行い、合 格を目指す。	2	120	4		○	
	○		パーツケアⅢ	INFA試験（フェイシャル）・AEA試験にむけ ての対策を行い、合格を目指す。	2	60	2		○	
	○		美容実習Ⅰ	人間の美に必要な不可欠な「健康」について自ら実感 することにより、職業の実践的知識を習得する。	1	90	3	○		

	○		販売実習Ⅰ	スチューデントサロン（学校をサロンに見立て、地域の方々へ告知し、身に付けた技術・知識を提供）	1	30	1		○	
	○		美容実習Ⅱ	人間の美に必要不可欠な「健康」について自ら実感することにより、職業の実践的知識を習得する。	2	60	2		○	
	○		販売実習Ⅱ	スチューデントサロン（学校をサロンに見立て、地域の方々へ告知し、身に付けた技術・知識を提供）	2	60	2		○	
	○		社会福祉・ボランティア	社会福祉の概論を学び、現代社会における社会福祉の理合いを深める。実習で障害者施設・介護施設への訪問を行う。	2	30	1		○	
	○		卒業研究	2年間で学んだことの集大成として計画に沿ってエステティック研究を行う。	2	30	1	○		
	○		企業実習Ⅰ	内定先での早期入社により、企業が体現するホスピタリティを体験する。	2	270	9		○	
	○		企業実習Ⅱ	内定先での早期入社により、企業が体現するホスピタリティを体験する。	2	150	5		○	
		○	実習応用	サロン清掃・技術準備・片づけ手伝い・サロンでの言葉づかひの習得・サロンワークの流れの習得・エステティック基礎技術の習得。	1・2	60	2		○	○
合計				30 科目	2370 単位時間（79 単位）					